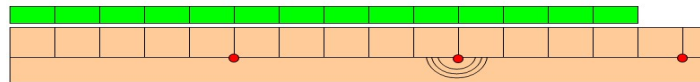


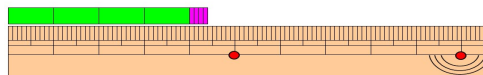
# パソコンでものさし

単位量のいくつ分という考え方の学習のあと、理解を深めたり確かなものにするためにこのソフトを作成しました。所定のキーを押すごとに単量の1cm, 1mmが一つずつ描画されていきます。表示されるたびにみんなで一つ二つと唱えます。子供の理解が、さらに確かなものになるのではと考えて作りました。

1cmの目盛り

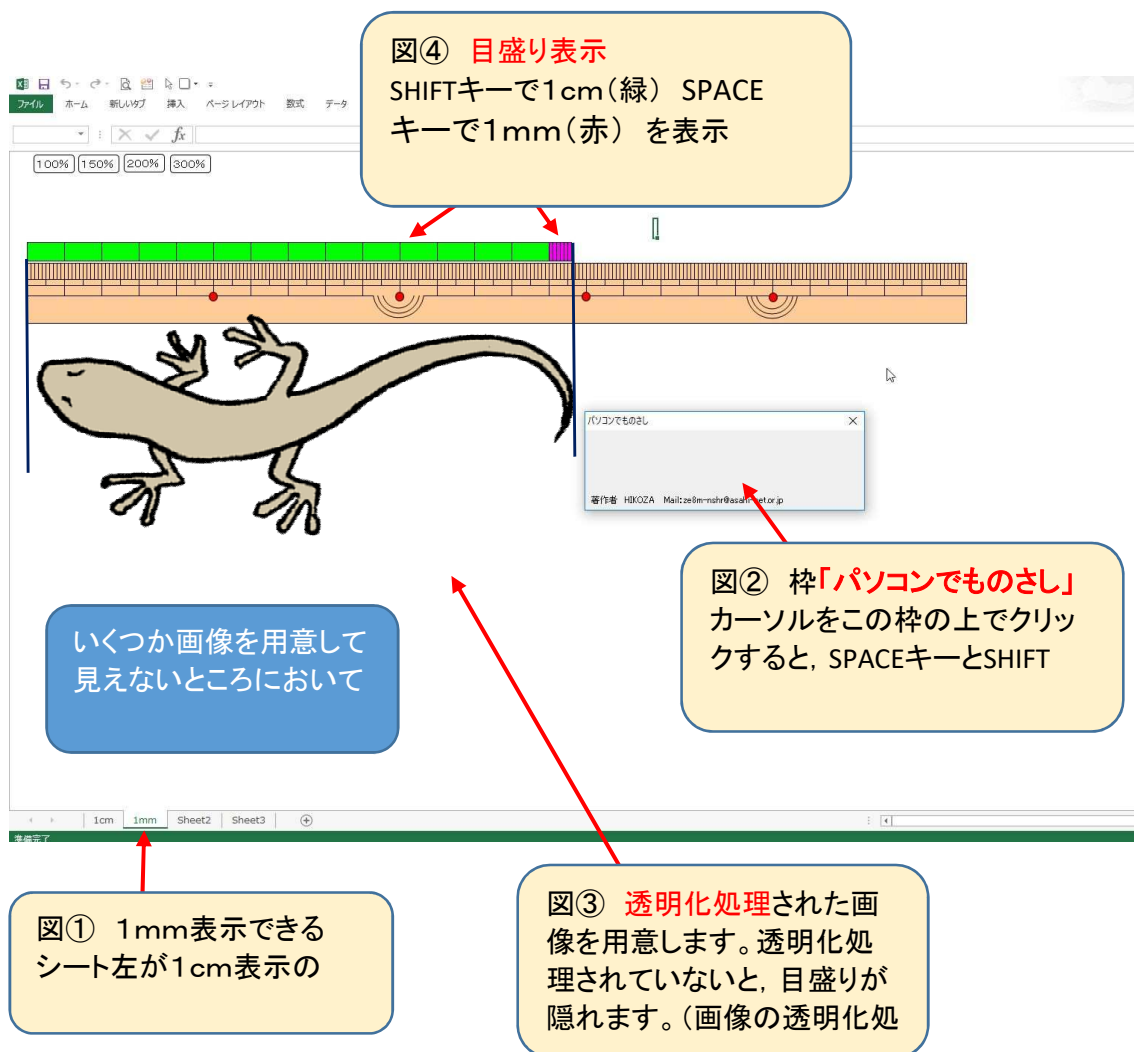


1mmの目盛り



## 使い方

半角英数で操作してください。



図① 1cmと1mmのシートタブがあります。1cmのシートの物差しは、1cm単位です。1mmのシートの物差しは、1mm単位の表示です。

図②「パソコンでものさし」の枠をマウスでクリックして、この枠を選択状態にし、SHIFTキーやENTERキー・SPACEキーを押し操作します。  
SPACEキー・SHIFTキー・ENTERキーを押すことで、1cm・1mm単位で表示され、ENTERキーで目盛りが消去されます。  
全角入力になっていると、1cmの描画ができないので、**半角英数**にしてください。

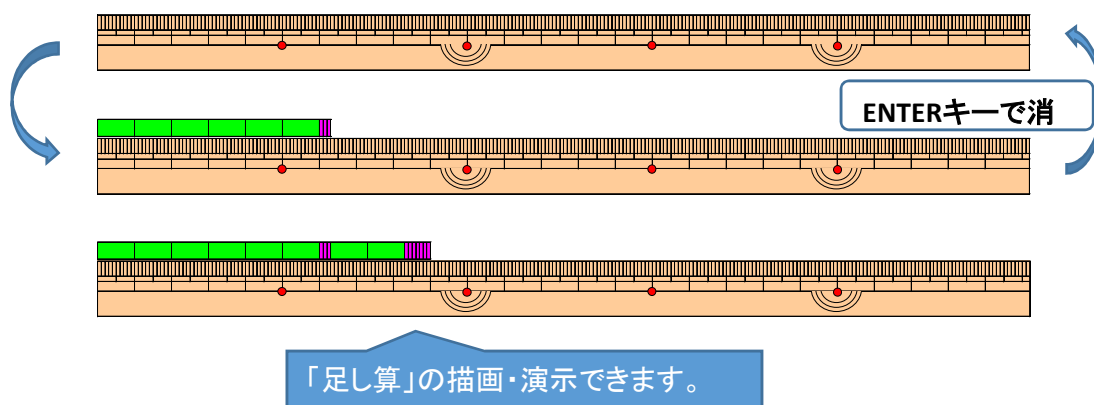
図③ 透明化処理された画像 画像の拡大・縮小

鉛筆や虫の画像を挿入して、物差しに並べて長さを測ります。  
透明化されていない画像を使うと、色がついていないところでも下の物差しの目盛りが隠されてしまいます。前もって透明化処理を施しましょう。  
例えば、図のカブトムシの長さを10cmで表示したい場合は、挿入したカブトムシの画像を拡大・縮小してシートの物差しの目盛りに合わせておきます。

図④ 1cm単位はSPACEキー、1mm単位はSHIFTキー、消去はENTERキーで表示

※半角英数に設定してお使いください。全角だと、SPACEキーのタッチが有効になりません。

SPACEキーとSHIFTキーで1cm・1mmを単位に表示



シート上での操作・編集は可能です。

- 1 画像の挿入 Webで検索して、図のカブトムシのような画像をWebで探して、シートに貼り付けます
- 2 物差しの0に測りたいものの端を合わせます。罫線を入れるといいです。
- 3 2番目・3番目の演示をするときは、シートの見えないところに別の画像を貼り付けておきます。
- 4 枠「パソコンでものさし」をクリックして、準備完了。

◆一旦シートのどこかのセルをクリックすると、上記の操作ができます。また、枠をクリックし選択状態にすると、物差し表示に戻ります。◆

著作権 著作権は、HIKOZAIにあります。  
MAIL [ze8m-nshr@asahi-net.or.jp](mailto:ze8m-nshr@asahi-net.or.jp)

